

## 第 21 回通信衛星システム国際会議・国際宇宙産業展 2003(AIAA ICSSC-21)

### 接待委員会 最終報告

接待委員会委員長 小淵知己

AIAA ICSSC-21 は 2003 年 4 月 15 日(火) - 4 月 19 日(金)に開催された。会議開催中の社交行事は 3 回予定通り盛大に実施された。一回目は 4 月 16 日(水)の国立大ホール マリンロビーで開催されたウエルカム・カクテル、2 回目は 4 月 17 日(木)のパシフィコ横浜 会議センター 5F でのアワード・ランチョン(正餐)、3 回目は 4 月 18 日(金)の三溪園・鶴翔閣でのレセプションである。その概要について以下に報告する。

#### 1. ウエルカム・カクテル

日時: 2003 年 4 月 16 日(水)18:30 - 20:00

場所: 国立大ホール マリンロビー

司会: 中村展示副委員長

乾杯ご挨拶: 古濱展示委員長

閉会: 中村展示副委員長

形式: 立食、ケータリング: インターコンチネンタルホテル

参加対象: 正参加者、出展者、ご来賓、一般招待者

参加人数: 見込み 350 名に対し 200 名程度

概要: 古濱展示委員長から乾杯のご挨拶があり参加者で歓談した。当初見込み予定人数に比べ 200 名程度(正確な人数は不明)と少なく、料理がかなり余ってしまった。

海外からの参加はイラク戦争の影響で少ないと予想をしていたが、さらに追い討ちをかける形で新型肺炎「SARS」が発生しアジアからの参加者が殆ど無しと厳しい状況であった。然しながら、来賓参加の中に関本特別顧問、谷口三菱電機会長他出展、募金、後援で協力していただいた各社幹部、展示各社関係者のご参加を得て、大変盛り上がったパーティであった。

#### 2. アワード・ランチョン(正餐)

日時: 2003 年 4 月 17 日(木)12:30 - 14:00

場所: パシフィコ横浜 会議センター 5F 501+502

司会: 篠永コロキウム委員長

開会ご挨拶: 篠永コロキウム委員長

JFSC 授与発表: 谷口三菱電機会長

**受賞者: 吉田倬也様、植田剛夫様、北爪進様(ICSSC-18)**

形式: 正餐、ケータリング: インターコンチネンタルホテル

参加対象: 正参加者、出展者、ご来賓、一般招待者

参加人数:見込み 200 名に対し 197 名

概要:ご来賓を迎え盛大に開催された。JFSC アワード受賞者の席は最前列中央に、その両隣に VIP 席、実行委員会各委員長、及び TCCS 海外参加委員席を用意した。200 席のテーブルを用意したが、出席者 197 名と満席であった。料理はフランス料理で参加者からの不満は無かった。また、アワード受賞者からの 10 分程度のスピーチを戴いた。

### 3. レセプション

日時:2003 年 4 月 18 日(金)19:00 - 21:00

場所:三溪園 鶴翔閣

司会:小淵接待委員長

開会ご挨拶:飯田組織委員会委員長

閉会:小淵接待委員長

形式:立食、ケータリング:ザ・ホテルヨコハマ

参加対象:正参加者

参加人数:200 名

往復送迎:バス 6 台チャータし定期的に JR 桜木町駅 パシヒコ横浜間を巡回。

概要:予定通り 19:00 に開催された。主催者側として天気が一番気にしている問題であったが、幸い晴れたが、参加各位との素晴らしい交流が出来た事は成功であったと思っている。海外からの参加者は、日本の歴史建



造物と庭園の美しさに触れ、興味深く見入っていた事が印象的であった。料理は 200 名分の和洋折衷をケータリングで用意したが、かなり早い時間に品切れになる状況であった。次に、内部での注意事項として畳の上にシートを引いて貰い飲み物等のこぼれに、注意していたが幸い問題は発生しなかった。タバコについては全面禁煙であったが、東南アジアからの参加者が庭で吸っているのを発見注意した。接待委員会主導の最大のイベントであったが事務局及び委員各位の積極的なボランティアで成功裏に出来た事に改めて感謝いたします。

以上